

仙南圏域における観光振興施策について



仙台・宮城観光PRキャラクター
むすび丸

仙南圏域における観光振興施策について

課題

○ 日帰り客が多い

→宿泊・滞在につながるコンテンツの掘り起こしなど

○ 仙南圏域があまり知られていない

→海外向けのPRのきっかけを作る

令和8年度事業

(1) 仙南圏域周遊・宿泊促進事業

事業者 株式会社エイチ・アイ・エス

事業内容のイメージ

①調査による
ターゲット等設定

②コンテンツの抽出・創出

③モデルコースの作成

④PR素材の作成

⑤検証

現在の進捗状況

①調査によるターゲット等設定

- ・現在、調査を実施中であるが、日本人観光客は関東圏や近隣県からの来訪が多いことから、地方への訪問意欲が高まっているインバウンド客をターゲットとして想定
- ・インバウンド向けのアンケート調査を10月に実施

②コンテンツの抽出・創出

- ・地域の歴史や文化の継承、仙南圏域独自の体験、持続可能性など様々な観点をもち、各市町や観光事業者の方々にご意見をいただきながら、コンテンツの抽出・創出するための、整理等を実施中
- ・今後、①を踏まえ、10本のコンテンツを作成予定

仙南圏域における観光振興施策について

令和 8 年度事業

今後の予定

③モデルコースの作成

- ・②で抽出・創出したコンテンツ等を活用して、設定ターゲット向けのモデルコースを作成

④PR素材の作成

- ・各コンテンツの魅力を紹介する写真や動画（WEBやSNSで紹介できるもの）を作成

⑤検証

- ・有識者によるファムトリップ、評価会を開催し、コンテンツやモデルコースをブラッシュアップ

（２）インバウンド向け情報発信

仙南圏域のパンフレット、「宮城ぐるり県南」のダイジェスト版を外国語で作成し、各市町や宿泊事業者・観光事業者様等に配布、活用いただくとともに、WEBサイト等に掲載

次年度の方向性

令和 9 年度は、今年度に作成するコンテンツやモデルコースのPR素材等を活用し、宿泊・滞在につながる旅行商品の造成のほか、各種広報媒体による情報発信等について、検討してまいりたい。